

星鹿小の耐震化工事

子どもたちや教職員の安全第一で

11月4日完成予定で耐震化工事が始まった星鹿小学校校舎は、倒壊の危険性が高いといつ指標が2つも出ています。安江ゆう子市議は、中断した原因を求め、子どもたちや教職員の安全



工事が中断した星鹿小学校

図書貸し出しネットワークシステム活用の体制を

合併時に2600万円の費用をかけてつくられた「図書貸し出しネットワーク」。これが今も使われていません。このシ

ステムが住民のために使われるような体制をつくるべきではないでしょうか。



青島小中学校

えているか。

都市計画課長

既存のはりに一部にコンクリートのジャングルといいまして、結果的に打設不良に当たると思う、コンクリートが完全に入つていなかつた箇所が見つかった。安全が確保できないということで、一応工事を中断しました。

第一で工事が進められる」とを求めました。

安江

工事が中断に至つた経緯かと、中断せざるを得なくなつた原因をどう考

第一で工事が進められる」と求めました。

安江

工事が中断に至つた経緯かと、中断せざるを得なくなつた原因をどう考

保護者・地域の声を十分に聞いて

複式学級の青島小学校。この歴史ある学校が統廃合の対象になつています。安江ゆう子市議は黒島の小学校が廃校になり、黒島から若い人がいなくなつた例もあげて、青島小学校の統廃合問題について、質問しました。

安江

現在、青島地区では、運動会などは地区全体で取り組まれている。地域の行事は学校を中心に行わる。ミュージカルも地区全体で取り組まれ大きな成果を上げている。学校は、青島の宝で、地域のよりどころ、活力の源となつている。

教育長

私も何度も青島に足を運んで、一緒に行事をやつたり、経験がありま

すが、やはり地域の大きな学校が、よりどころやないかと理解している。

安江

青島の説明会では保護者はなかなか意見を言

いがたいという感想があつた。保護者や地域の声を十分に聞き、地域としての合意形成をして統廃合の問題に取り組むべきだ。

学校教育課長

子どもを通わせている保護者のみなさんはもとより、今後、通わせる保護者の意見を尊重して取り組む、これが大変大切なことだと考えている。

いつしょ
けんめい

(トラック競技、フィールド競技)をします。

市議会議員
安江ゆう子

9月22日

青島地区の土砂崩れの現場を見に行きました。8月23日の雨で、「地滑り」に指定されている地域に建つてお宅の裏の斜面の表層が崩れています。

10月15日

松浦市文化会館で、人と環境にやさしいふるさと推進大会がありました。合言葉は、みんなで止めよう温暖化、ゴミゼロながさきです。

10月28日

鷹島元寇太鼓のオープニングアトラクションで始まり、「適量の暮らし」を楽しむという消費生活アドバイザーの方の講演。事例発表は、調川町の方と平戸市の中学生の2例の発表でした。アトラクションは、御厨の蛇踊りでした。

10月2日

大崎小学校6年生8人が森づくりの催しがあり、出席しました。クヌギ600本の植樹です。私はその内の2本を植えました。覚えてやすい様に、一番山側の列の左端の2本です。大きくなるのを楽しみにしていました。

10月4日

市民運動公園グラウンドで、松浦市小学校陸上競技大会がありました。市内全部の小学校の5・6年生、480名近くが陸上競

さんありました。どの子も一生懸命でした。応援をしていて、嬉しくなるような子ども達の姿でした。

11月4日完成予定で耐震化が工事は直後に中断しました。星鹿小学校の校舎は、倒壊の危険性が高いといつ指標が2つも出ています。安江ゆう子市議は、中断した原因を求め、子どもたちや教職員の安全

は、中止した原因を求め、子どもたちや教職員の安全

は、運動会などは地区全体で取り組まれている。地域の行事は学校を中心に行われる。ミュージカルも地区全体で取り組まれ大きな成果を上げている。学校は、青島の宝で、地域のよりどころ、活力の源となつている。

に足を運んで、一緒に行事をやつたり、経験がありましたが、やはり地域の大きな学校が、よりどころやないかと理解している。

青島の説明会では保護者はなかなか意見を言いがたいという感想があつた。保護者や地域の声を十分に聞き、地域としての合意形成をして統廃合の問題に取り組むべきだ。

子どもを通わせている保護者のみなさんはもとより、今後、通わせる保護者の意見を尊重して取り組む、これが大変大切なことだと考えている。